

理事会議事録

平成 23 年 9 月 16 日 (金)

平成 23 度 第 3 回理事会

開催日時：平成 23 年 9 月 16 日 (金) 15:00～17:00

開催場所：秋田県臨床検査技師会事務所

秋田市南通築地 1-1 ファーストワン築地 2A

理事数：25 名

参加理事

佐藤寛、藤田秀文、高山洋子、佐藤尚之、久保田政昭、小山田一、齋藤敦、熊谷優子、藤田郁子、佐藤慶子、菊地孝哉、武田亮、佐藤義暢、清水盛也、川上登、高橋稔、渡部満則、後藤利明、佐藤峯子、浅野美也子

欠席 (○委任状提出者)

○ 遠藤正志、○太田和子、○貝田奈津子、○奈良悦子、○武石茂美

参加理事 20 名、委任状提出理事 5 名、計 25 名で総理事の過半数を超えており、今回の理事会は成立した。

書記：武田亮 (由利支部担当)

議事録署名人：熊谷優子、高山洋子

議事内容：佐藤会長が議長となり、資料に沿って各担当者より内容の説明を受けながら審議された。審議内容及び決定事項は以下の通り。

議事 議長 佐藤寛会長

書記の選出

書記は中央、県北、県南、由利の各支部順で行われており、今回は由利支部より武田亮が選出された。

議事録署名人の選出

熊谷優子、高山洋子の 2 名が選出された。

I. 会長挨拶

執行部が新体制になって4ヶ月になります。ホームページは渡部満則理事に決まり更新がスムーズに進み秋臨技だよりは佐藤義暢理事に決まり10月上旬の発刊を目指しています。会計については申請書の提出を貰ってからの支払いという方向で検討しています。会計の他にも決めなければいけない議題がありますので皆さんで審議して決めたいと思います。ご協力よろしくお願い致します。

II. 前回議事録の確認

- ・ホームページ担当は渡部満則理事に決まった。
- ・文書管理で公印の省略は可。その際「公印省略」と必ず明記。PCでの貼付けも可。
- ・秋臨技だよりの編集長を佐藤義暢理事にお願いした。
- ・ピンクリボンキャンペーンは会長と担当理事4名、会員1名が参加する。
- ・県の精度管理調査は細菌と生理検査を加えて実施する。
- ・東日本大震災復興支援として9月24日と25日に釜石市で開催されるエコノミークラス症候群を対象とした検診に7名を派遣予定です。
- ・生涯教育研修会として小規模検査室研修会とボーリング大会を開催予定です。

III. 議事

－議長：佐藤寛会長－

1) 支出会計について－佐藤会長－

○平成23年度会計取決め案として様式1（会計支払い申請）、様式2（会計戻し申請）、様式3（検査部門用研修会終了報告書）を用いての運用を提示、承認された。

1. 事務局の場合

- 1) 事務局長は必要に応じて様式1にて支出会計に申請する。支出会計は申請内容を確認後その金額を支出する（仮払い、通帳へ）。事務局長は通帳を持ち、事務局で支出した領収書と金額を管理する。
- 2) 事務局長は年度末に決算を行い、残金を様式2にて支出会計へ戻す（振り込む）。手数料は事務局が負担。支出会計は残金を繰り入れ決算とする。

2. 学術部の場合

A: 検査部門

- 1) 学術部長は各検査部門の活動費（7万円×8部門）と予備費10万円を様式1にて支出会計へ申請する。支出会計は申請内容を確認後その金額を支出する（仮払い、原則は通帳へ振込み）。学術部長は通帳を持ち、各検査部門で支出した金額と領収書を管理する。

- 2) 学術部長は各検査部門長へ活動費（7万円）を支払う。
- 3) 各検査部門長は活動費を使用して研修会を開催する。活動費が不足した場合は学術部長へ相談する（予備費の使用）。
- 4) 各検査部門長は年度末に決算を行い様式 3 と残金を添えて様式 2 にて学術部長へ返金する。
- 5) 学術部長は各検査部門の決算をまとめ、残金を添えて様式 2 にて支出会計へ返金する（振込む。手数料は学術部長が負担）。
- 6) 支出会計は返金された活動費を繰入れて検査部門活動費の決算を行う。

B：精度保証事業部門

- 1) 学術部長は精度管理調査費 60 万円を様式 1 にて支出会計へ申請する。支出会計は申請内容を確認後その金額を支出する（仮払い、原則は通帳へ振込み）。精度保証事業部門の会計担当者は通帳を持ち、支出した金額と領収書を管理する。
- 2) 精度保証事業部門の会計担当者は年度末に決算をまとめ、残金を添えて様式 2 にて支出会計へ返金する（振込む。手数料は精度保証事業部門会計担当者が負担）。
- 3) 支出会計は返金を繰入れ精度保証事業部門の決算を行う。

3.組織調査部・厚生部、地域保健活動事業部の場合

- 1) 担当副会長は開催案内文書を添えて様式 1 にて支出会計に事前申請する。支出会計は申請内容を確認後その金額を支出する（仮払い、原則は振込み）。担当副会長は研修会や事業の終了後に領収書と残金を添えて様式 2 にて支出会計へ戻す（振込む。手数料は担当副会長側が負担）。支出会計は残金を繰入れ決算とする。
- 2) 事後申請は領収書を添えて様式 1 にて支出会計へ申請する。支出会計は申請内容を確認後その金額を支出する（原則は振込み）。

4.支部の場合

- 1) 支部長は支部交付金を様式 1 にて支出会計に申請する。支出会計は申請内容を確認後その金額を支出する（仮払い、原則は振込み）。支部長は支部で支出した領収書と金額を管理する。
- 2) 支部長は年度末に決算を行い、残金を様式 2 にて支出会計へ戻す（振込む。手数料は支部長側が負担）。支出会計は残金を繰入れ決算とする。

5.会議出席の場合

- 1) 出席者は会議案内文書を添えて様式 1 にて支出会計に事前申請する。支出会計は内容を確認後その金額を支出する（仮払い、原則は振込み）。出席者は会議の終了後に領収書と残金を添えて様式 2 にて支出会計へ戻す（振込む。手数料は出席者側で負担）。支出会計は残金を繰入れ決算とする。
- 2) 事後申請は会議案内文書と領収書を添えて様式 1 にて支出会計へ申請する。支出会計は申請内容を確認後その金額を支出する（原則は振込み）。

6.その他

- 1) 参加費がある場合、会員以外の参加者からは参加費プラス 2,000 円を徴収する。
- 2) 講師謝礼（交通費含む）の一例
 - 教授、部長・・・・・・・・・・5 万円
 - 助教授、講師・・・・・・・・・・3 万円
 - 助手、他府県日臨技会員、その他・1 万円
 - 本会会員・・・・・・・・・・5 千円（1 万円でもよい）

- ・以上の会計取り決め案について佐藤会長よりこれをマニュアルと思って頂き様式 1～3 についてはメール添付でも可とするので後日メールで理事に送ることになった。
- ・講師謝礼で本会会員の金額は 5 千円か 1 万円となっていますが部門長に一任することとした。
- ・講師への源泉徴収票や領収書に関しては検討することとした。

○会計承認印について

会計承認の決済印が様式 1、2 にありますが現在この欄には副会長印もあり今後は簡素化ということで廃止にしたいと説明され了承された。

○旅費規程について

- ・交通費の種類に車賃（バス）はありますが自家用車がないので追加した。値段は 10km/ℓとし基本的に申請者の価格で支払うことで承認された。
- ・食卓料と宿泊料の変更
 - 〈食卓料〉朝・昼食：各 2,000 円→各 1,000 円
 - 夕 食：3,000 円→1,500 円
 - 〈宿泊料〉1 泊 15,000 円以内の実費→1 泊 10,000 円以内の実費と変更が確認され了承された。

2) 健康と臨床検査展について ー佐藤会長ー

- ・平成 23 年 11 月 13 日（日）に秋田市アルヴェで開催します。
提案と承認されたのは以下の 2 点
- ・中学生を対象とした職業体験を実施します。
- ・来年度の大館で開催される県学会で健康と臨床検査展を実施します。

3) 創立 60 周年事業について ー高山事務局長ー

- ・平成 23 年 12 月 3 日（土）に秋田市キャッスルホテルで開催します。
- ・実行委員会の設置について
高山事務局長（実行委員長）と庶務部の小山田理事、藤田理事、浅野理事、秋田市内の久保田理事、熊谷理事、貝田理事、佐藤（峯）理事の 8 名にお願いして了承されました。
- ・記念講演について
一般公開での震災関係で了承されました。
- ・来賓について
技師会の顧問の先生のみ招待で了承されました。

4) その他

○第 35 回秋田県医学検査学会について ー後藤理事ー

- ・期日：平成 23 年 10 月 22 日（土）
- ・会場：横手セントラルホテル
- ・テーマ：「東日本大震災を経験して」
- ・一般演題数：21 題
- ・ランチョンセミナー：6 講演（受付時に整理券を配布予定）
- ・公開講演：2 講演 秋田地方気象台の豊間根 正志 先生
東北電力(株)の玉手 忠明 先生、石川 真紀子 先生
- ・シンポジウム：「東日本大震災その時」をテーマにシンポジストの方々から発表して頂きます。
- ・プログラムの発送は 10 月上旬になります。

佐藤会長より執行部の学術部理事を運営に参加させてもらうようお願いがあった。

○新公益法人移行について ー佐藤会長ー

- ・現行定款、定款変更案、注意事項が提示され次回まで熟読してから検討することにします。最終修正は来年の 7 月を予定しています。

- ・9月28日に県個別相談会に吉川税理士、佐藤会長、藤田副会長、高山事務局長が参加して支部の会計等について確認してきます。

○連絡用にメールリストを作成したい ー佐藤会長ー

- ・事務局で後日施設長の了解をもらい、施設長宛のメールアドレスを確認して文書など郵送でなくメール添付に変更していきたい旨の説明がなされ承認された。

○秋臨技の会員名簿について ー佐藤会長ー

- ・賛助会員から会員が施設を異動した時の確認に名簿を使用したいという声があり、JAMTIS の施設情報をプリントして希望メーカーに渡すのはどうかとの提案があった。検討の結果プリントではなくファイルしたものを組織調査部で作成し配布の方向で承認された。

以上

社団法人 秋田県臨床検査技師会

議事録署名人 熊谷 優子 ⑩

議事録署名人 高山 洋子 ⑩